

第100回全国高等学校野球選手権記念宮城大会

□大会第12日目 7月27日(金)

準決勝		楽天命パーク宮城		1時間 42分				打安点盗犠四三残失併	
古川工業	0 0 0	0 0 3	0 0 0	3		【古】	32 7 3 0 2 1 8 5 1 0		
柴田	0 0 0	1 0 0	0 0 0	1		【柴】	28 3 1 0 4 1 2 5 1 1		
(球)	雁部	(一) 加藤正	(二) 三浦	(三) 金			▽本塁打	なし	
【古】	小松	—	鎌田			▽三塁打	佐藤(古), 高橋(柴)		
【柴】	柴崎	—	三浦			▽二塁打	なし (古) なし (柴)		
▽暴投	柴崎1(柴)		▽捕逸		なし				

【評】

ノーシードから勝ち上がった古川工と第5シード柴田の準決勝。古川工の右腕エース小松と柴田の左腕エース柴崎との息詰まる投手戦となった。先制したのは柴田。4回裏4番高橋の右越三塁打を足掛かりに6番千枝の犠打野選で1点を奪った。5回まで古川工を1安打に抑えていた柴崎が、6回古川工打線に捕まった。9番齋藤、1番菅原の右前打で一二塁として、2番佐藤の右越三塁打で2点、3番鎌田の右犠飛で1点を加え逆転した。古川工小松は5回以降柴田打線を無安打に抑え逃げ切った。

準決勝		楽天命パーク宮城		2時間 35分				打安点盗犠四三残失併	
仙台第三	1 0 1	0 0 0	0 0 0	2		【三】	33 6 2 0 0 4 5 8 2 2		
仙台育英	0 0 2	2 0 0	0 1 x	5		【育】	31 13 5 1 3 5 6 10 2 1		
(球)	佐藤拓	(一) 高橋勝	(二) 西山	(三) 石川			▽本塁打	なし	
【三】	菅田・桂島	—	岩渕			▽三塁打	小濃(育)		
【育】	田中・大栄	—	我妻・鈴木悠・阿部			▽二塁打	垂石, 櫻田, 工藤 (三) 鈴木佳 (育)		
▽暴投	桂島1(三), 田中1(育)		▽捕逸		なし				

【評】

仙台三は初回仙台育英主戦田中の制球の乱れから1点を先取。3回にも敵失で出た6番佐々木惟を7番櫻田が左越え二塁打で生還させ2点目をあげた。しかし、4回以降立ち直りを見せた田中、6回から救援した大栄から追加点を奪えず、残念な結果となった。初回に決定打が出なかったことが大きかった。仙台育英は3回2番鈴木佳の右二塁打、代打佐藤郁四球の後、4番小濃の左中間三塁打で同点とし、4回には代打鈴木悠の四内野安打8番澤田の右前安打、9番熊谷のスライズが安打となり逆転し、続く2番鈴木佳の犠飛で追加点をあげた。終盤8回にも先頭澤田が中前安打、守備がもたつく間に二塁を陥れ、熊谷の犠打の後1番菊地が左前安打で5点目をあげ、仙台三の息の根を止めた。